

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成23年1月20日(2011.1.20)

【公開番号】特開2009-140223(P2009-140223A)

【公開日】平成21年6月25日(2009.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2009-025

【出願番号】特願2007-315801(P2007-315801)

【国際特許分類】

G 0 6 T 11/60 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

G 0 9 G 5/36 (2006.01)

G 0 9 G 5/38 (2006.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 T 11/60 1 0 0 A

G 0 6 F 3/048 6 5 6 A

G 0 9 G 5/36 5 2 0 P

G 0 9 G 5/36 5 2 0 F

G 0 9 G 5/38 A

G 0 9 G 5/36 5 2 0 K

G 0 9 G 5/00 5 3 0 D

G 0 9 G 5/36 5 2 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月29日(2010.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像の全体を表示する全体表示部と、

前記全体表示部に表示中の画像の一部分を表示する部分表示部と、

前記全体表示部に表示中の画像における座標位置を指定する位置指定手段と、

前記全体表示部に表示中の画像に対し前記位置指定手段を用いて入力された線分の一部を含み、当該表示中の画像の一部分を切出す切出手段と、

前記切出手段により切出された画像を前記部分表示部に拡大表示させる第 1 の表示制御手段と、

前記部分表示部に表示中の画像に対して文字を入力するための入力手段と、

前記入力手段により文字が入力されたことに応じて、前記切出手段での切出しの対象となる画像の領域を、前記位置指定手段を用いて入力された線分に沿って移動させる移動制御手段と、

を有することを特徴とする画像表示装置。

【請求項 2】

前記切出手段により切出された画像を回転する回転手段を有することを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示装置。

【請求項 3】

前記回転手段は、前記部分表示部に表示中の画像の天地方向と前記入力手段による入力

文字の天地方向とが、前記位置指定手段を用いて入力された線分について指定された罫線としての方向との関係で一致するように回転処理を行うことを特徴とする請求項 2 に記載の画像表示装置。

【請求項 4】

前記切出手段は、切出した画像の領域を示す切出枠を前記全体表示部に表示することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の画像表示装置。

【請求項 5】

前記部分表示部に表示中の画像に対して前記入力手段を用いて入力された文字を縮小して前記全体表示部に表示させる第 2 の表示制御手段を有することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像表示装置。

【請求項 6】

前記位置指定手段を用いて入力される線分または前記入力手段により入力される文字の太さを、ペンの太さとして、ユーザに選択させるための選択手段と、

前記ペンの太さ毎に、文字サイズと文字間隔が登録されたデータベースと、

前記選択手段にてユーザにより選択されたペンの太さと前記データベースとを用いて、ユーザが入力する文字の文字サイズと文字間隔を予測する予測手段とをさらに備え、

前記切出手段は、前記予測手段により予測した文字サイズと文字間隔に基づいて、前記切出枠を決定することを特徴とする請求項 4 に記載の画像表示装置。

【請求項 7】

前記選択手段にて選択されたペンの太さと、前記予測手段により予測された文字サイズ、文字間隔に基づいて、前記データベースを更新する更新手段をさらに有することを特徴とする請求項 6 に記載の画像表示装置。

【請求項 8】

前記切出手段は、少なくとも直前に入力された 1 つの文字の領域と、少なくとも次の 1 つの文字を入力するための入力予定領域とを前記線分に沿って切出すことを特徴とする請求項 6 に記載の画像表示装置。

【請求項 9】

前記移動制御手段は、前記入力予定領域への手書き文字の入力が完了した場合に、前記切出手段での切出しの対象となる画像の領域を移動させることを特徴とする請求項 8 に記載の画像表示装置。

【請求項 10】

前記部分表示部において前記位置指定手段を用いて入力された線分の終端位置まで前記入力手段により文字が入力された場合に、前記部分表示部の表示内容と、前記全体表示部に表示中の前記線分を消去する消去手段を有することを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の画像表示装置。

【請求項 11】

画像の全体を表示する全体表示部と、前記全体表示部に表示中の画像の一部分を表示する部分表示部とを有する画像表示装置の制御方法であって、

前記全体表示部に表示中の画像における座標位置を指定する位置指定工程と、

前記全体表示部に表示中の画像に対し位置指定工程にて入力された線分の一部を含み、当該表示中の画像の一部分を切出す切出工程と、

前記切出工程により切出された画像を前記部分表示部に拡大表示させる第 1 の表示制御工程と、

前記部分表示部に表示中の画像に対して文字を入力するための入力工程と、

前記入力工程にて文字が入力されたことに応じて、前記切出工程での切出しの対象となる画像の領域を、前記位置指定工程にて入力された線分に沿って移動させる移動制御工程と、

を有することを特徴とする画像表示装置の制御方法。

【請求項 12】

請求項 1 1 に記載の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

上記目的を達成するため、本発明に係る画像表示装置は、画像の全体を表示する全体表示部と、前記全体表示部に表示中の画像の一部分を表示する部分表示部と、前記全体表示部に表示中の画像における座標位置を指定する位置指定手段と、前記全体表示部に表示中の画像に対し前記位置指定手段を用いて入力された線分の一部を含み、当該表示中の画像の一部分を切出す切出手段と、前記切出手段により切出された画像を前記部分表示部に拡大表示させる第 1 の表示制御手段と、前記部分表示部に表示中の画像に対して文字を入力するための入力手段と、前記入力手段により文字が入力されたことに応じて、前記切出手段での切出しの対象となる画像の領域を、前記位置指定手段を用いて入力された線分に沿って移動させる移動制御手段と、を有することを特徴とする。